



保育経験,保育資格なし

23歳男子が

就活を一切せずに

雇用主を見つけた

裏テクニック



■ はじめに

このレポートの利用に際しては、以下の条件を遵守してください。

このレポートに含まれる一切の内容に関する著作権は、レポート作成者に帰属し、日本の著作権法や国際条約などで保護されています。

著作権法上、認められた場合を除き、著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部を、複製、転載、販売、その他の二次利用行為を行うことを禁じます。

これに違反する行為を行った場合には、関係法令に基づき、民事、刑事を問わず法的責任を負うことがあります。

レポート作成者は、このレポートの内容の正確性、安全性、有用性等について、一切の保証を与えるものではありません。また、このレポートに含まれる情報及び内容の利用によって、直接・間接的に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。

このレポートの使用に当たっては、以上にご同意いただいた上、ご自身の責任のもとご活用いただきますようお願いいたします。

■ 第1章まえがき

こんにちは。八木綾香です。

今からお伝えする内容は、私がカナダで実際に
出会ったとある23歳青年の身に起こった実話です。

つまり、同じように行動に移しさえすれば、
誰にでもできてしまうという事です！

ケアギバープログラムでのカナダ移民を目指す
日本人は多いですが、そこで一番ネックとなるのは
「就労ビザスポンサーとなってくれる雇用主探し」
ですよね。

保育資格、保育経験あり、直接面接できる
女性であれば、比較的簡単に雇用主は
見つかりますが、そうでない場合時間がかかります。

今回紹介する23歳の青年は、保育資格も経験もなし
男性で、就職活動さえしていないのにも関わらず
雇用主の方から「子供達のナニーになってほしい」
と頼まれたそうです。

もしもあなたが仕事探しに苦戦しているなら
今すぐ読んで実行することをオススメします。

■第2章 彼は何をしたのか？

結論から言います。

のちにナニーとして雇われてカナダ移民を
果たした彼は

ホームステイ

をしていました。

彼はもともと語学留学でたまたまホームステイ
していた家で、子供達の世話をしていたら
子供達がいつの間になついてしまい

「就労ビザのスポンサーになるからナニーとして働いてほしい」

と頼まれたそうです。

ケアギバー養成学校で明らかに浮いた存在

彼とはケアギバー養成学校で出会いました。

ケアギバー養成学校って、99%が女性なんです。
それもだいたいアラサー女性が多いです。

そんな中、23歳でしかも男性。

なおかつ保育資格も保育経験もない
「全くナニーっぽくない今時の男の子」
は、その学校で完全に浮いていました。

あまりの異質さに、
「こんな今時の子がなんでナニー？」
と思わず彼に聞いてしまいました（笑）

が、彼によると、ホストファミリーから直々に
「うちのナニーとして2年働いてほしい」
と頼まれたから流れでそうなったとのこと。

雇用主を見つけるために必死に頑張っていた
私としてはうらやましい限りで、
正直嫉妬しました（笑）

就活するよりよっぽど効率的？

彼のホストファミリーの家には
二人の小さな子供がいて、留学生として
ホームステイしていたときに
その子供達とはよく遊んであげていたそうです。

自然と子供がなつき、ホストファミリー
としても、見知らぬナニーを雇うより、
彼にナニーになってもらった方が安心。

ということで、雇用主から直々にオファーをもらったそうです。

この彼の方法を応用すれば、普通に仕事探しするよりかなりラクに雇用主が見つかると思います。

JPカナダなどでホームステイする学生を募集している家族をチェックして、その家庭に小さな子供がいたら、1ヶ月ホームステイしてみる。

一生懸命子供と遊んであげて、子供がなついたらこっちのものです。

雇用主としても、どんなに経験のある見知らぬナニーよりも、既に子供がなついていて、一緒に住んでいてそれなりに性格がわかる人にナニーを頼みたいと思うのが自然ですよ。

もちろん、この方法なら確実に雇用主を見つけられます！

とは言い切れませんが、試してみる価値はアリです。

そして実は、ホームステイにはコレ以外にもものすごいメリットがあったんです。

次の章ではホームステイが私の場合意外な形でカナダ移民における武器となった実体験をシェアします。

■第3章 ホームステイの威力

就職活動の1つの方法として、子供がいる家にホームステイするのを私が強く勧める理由は実はもう一あります。それは

「リファレンスがもらえる！」

ことです。

リファレンスというのは、カナダで就職活動する際、前の雇用主から出してもらう「推薦状」のようなものです。

あなたが絶対リファレンスを get すべき理由

あなたがこれからナニーとして雇ってもらう雇用主を探す就活中だとします。

まず、雇用主になってくれそうな家族に電話で面接を申し込みますよね。

そのときに「前の雇用主の連絡先」を提出するように頼まれる事があります。

新しく雇用主になってくれるかもしれない人が、あなたの前の雇用主に直接電話もしくはメールして「あなたが以前の職場でどんな感じだったか」を聞くのです。

基本的には前の職場の上司や雇用主の電話番号を求められるのですが、たいていの日本人が、カナダで雇われて働いた経験がないので、このリファレンスが提出できないんですね。

ちなみに私もそうでした。

そこで大活躍するのが

「ホストファミリー」です。

私の場合、6年前初めてカナダに語学留学した際2ヶ月だけお世話になったホストファミリーと連絡をとりあっていたのでホストマザーにリファレンスをおねがいしました。

このホストファミリーに子供はいなかったのですが、親戚の小さな子供達がたまーに遊びに来た時に、私がちょろっと子守りをしたことがあったんです。

本当に一瞬でこれが経験と言えるかは謎ですが（笑）私はホームステイしていた時、礼儀やあいさつはめっちゃくちゃ気をつけていたし、英語の勉強も死ぬほどがんばっていました。

ホストファミリーはそんな私のことを好意的に受け止めてくれていました。

ホストファミリーとの信頼関係がしっかり構築できていたので、子守りした経験はほとんどなかったのですが、リファレンスを頼んだら「実際よりものすごくいいように」私の事を大絶賛で雇用主に話してくれたみたいです。

私が未経験で無資格でもナニーとして雇ってもらえたのは、このホストファミリーのリファレンスの存在がかなりデカいです。

「子供がいる家にホームステイして、一生懸命子供と遊んで、ホストファミリーとの信頼関係を構築しておけば」たとえナニーとして雇ってもらえなくても、ナニーの就活のときにホストファミリーに「リファレンス」をお願いすることができるんです。

「うちの子供の面倒をすごく良く見てくれる子ですよ」って、カナディアンホストファミリーが面接前の雇用主に言ってくれたら、これほど面接において心強い物はありません。

実際面接で必死に自分でアピールするよりも「第三者があなたをどう評価しているか」の方が重要視されますから。

ということで、ナニーの仕事を将来的にゲットするために「子供がいる家にホームステイする」はかなり有力な方法になります。

■第4章ホームステイの裏メリット②

もう一つ、ナニーになりたいあなたが
子供がいる家にホームステイすべき大きな
メリットがあります。それは、

「ホストファミリーの同級生や
近所の家族に、ナニーとして
あなたを紹介してもらえる可能性大」

なことです。

ナニー探しの最も一般的な方法、実は・・・

私がナニーとして働き始めてから知った事実です。
カナディアンの子供がいる家族が、
ナニーを探す最も一般的な方法は

「信頼できる友人や親戚、
近所の人からの紹介」

なんです。

やっぱり、全く知らない得体の知れない人に
自分の大切な子供を預けたくないですね。

親戚、友達、近所の人で紹介であれば、
身元や、人柄がある程度分かるので安心なんです。

私もナニーとして働いていた時、近所の
小さい子供がいる家族や、お世話してる
子供の幼稚園の同級生のママ達から

「誰かいいナニー知っていたら紹介してくれない？」
と何度も言われました。

あなたが小さい子供がいるカナディアン家庭に
ホームステイすると、そのホストファミリーの
知り合い、友達、ご近所さんから、
ナニーの仕事のオファーをもらえる確率が
各段に上がります。

あなたの事を全く知らない状態からの
面接よりも、「知っている人からの紹介」
という大前提があるだけで、面接をパスする
難易度が一気に下がります。

事実、私の働いていた家の近所の
フィリピン人ナニーは、正直
「人としてちょっとどうなの?!」という
明らかに人格に問題アリな人だったんです。

彼女がどうしてその家の仕事をゲットできたか
聞いてみたら

「友達のフィリピン人ナニーに紹介してもらった」

とのこと。

彼女は、正直子供の面倒もロクに見ずに
ズーっとスマホをいじっている感じで、
私としては
「私だったらあの人に自分の子供絶対預けたくないけどなー」
とってしまいました。

彼女は面接はほぼほぼないような緩い感じで
「友達の紹介」ろいうだけでその仕事を
ゲットしたみたいでした。

これって裏を返せば、

**知り合いとして紹介してもらった上で
面接に望むだけで**

かなり高い確率で雇ってもらえるってことですよ。

■ あとがき

最後にこのレポートにて伝えなかった事をまとめます。

「子供がいる家庭にホームステイ」は

- ①その家族に雇ってもらえるかもしれない
- ②その家族から就活のときのリファレンスがもらえる可能性大
- ③その家族の知り合いに、ナニーとして紹介してもらえる可能性大。

という理由で、超おススメです。

ただ知っているだけでは何の意味もありません。

実際に行動に写し、あなたがナニーとして働けるようになって初めて、このレポートで得た知識が意味を持つ事になります。是非、今すぐにでも実践していただければと思います。

それでは。